様式地５の２　　　ストレスチェック実施状況報告書

【事業者（人事・労務担当者等）が記入してください。】

当社で採用したストレスチェック調査票及び高ストレス者の選定方法は以下のとおりです。

１　ストレスチェック調査票　（該当するものに、☑チェック）

□：①　職業性ストレス簡易調査票（５７項目）

□：②　職業性ストレス簡易調査票（簡略版）（２３項目）

□：③　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

その他にチェックされた場合には、下記事項のうち該当するものにチェックをしてください

□：Ⅰ　職場における当該労働者の心理的な負担の原因に関する項目を含んでいる

□：Ⅱ　当該労働者の心理的な負担による心身の自覚症状に関する項目を含んでいる

□：Ⅲ　職場における他の労働者による当該労働者への支援に関する項目を含んでいる

２　高ストレス者の選定方法　（該当するものに、☑チェック）

□：①　調査票のうち、「心理的な負担による心身の自覚症状に関する項目」の評価点数の合計が高い者

□：②　調査票のうち「心理的な負担による心身の自覚症状に関する項目」の評価点数の合計が一定以上の者であって、かつ、「職場における当該労働者の心理的な負担の原因に関する項目」及び「職場における他の労働者による当該労働者への支援に関する項目」の評価点数の合計が著しく高い者

作成者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名  事業場名  連絡先 |  |

【地域産業保健センターの利用について】

１　ストレスチェック調査票

職業性ストレス簡易調査票（５７項目）、簡略版（２３項目）以外の、その他の調査票を使用されている場合は、「Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」の調査項目を全て含んでいることが必要です。

（「Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」全てにチェック☑が入っていること。）

２　高ストレス者の選定方法

①、②の選定方法のいずれかを満たす者を高ストレス者と選定していることが必要です。

（①、②両方の選定方法にチェック☑が入っていること。）